高山西ロータリークラブ 創立1966年1月15日







令和5年12月8日

出席・プログラム 委員会

世界に希望を生み出そう

●例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988 ●例会場

大垣共立銀行高山支店 4 F

一会 長 ●幹 事 会報委員長 下屋勝比古 塚本 直人 挾土 貞吉

<会長の時間>

最近は、日大やジャニーズ、闇バ イトや宝塚など、性や集団生活に関 する問題が多く報道されています。 昭和世代にはなかった事件に戸惑う ことや面倒なことが多くなったと感 じます。



先月、「引きこもり」に関する講演会に参加しました。 正直言っ て引きこもりって敗北者や弱い人の問題と内心思っていたので、 「何サボっているんや、しっかりしろ」という意識で参加しまし た。しかしながら、実際にいじめを受けて世間に出てこられなか った方の生々しい証言を聞いたら、私のようないじめっ子によっ て大変な重荷を背負わせたんだな一って、大きな後悔や反省と共 にこれからの対応について理解が深まりました。

また、挟土さんの推薦で保護司も拝命していますが、初任者研 修で、「犯罪」をした者の社会復帰に対しての面談の際、「なんで 犯罪者に気を使って面談するんや!」くらいにかなり強気な感想 を書いた覚えがあります。犯罪者について研修を重ね、実際の刑 務所の見学に行くと、平和な家庭で社会生活を送ってきた私から すれば、社会の歪みや隙間で生きている方の気持ちなどわかるは ずもありません。色々な環境にいるから起こる問題が最近になっ て表に出てきたのですね。

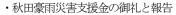
男女の性差による違いは、うちの2歳前後の孫をみているとよ くわかりますが、思春期と言われる第二次成長で身体が大きくな るだけでなく、心が成長すると共にその人それぞれの個性や人格 も特徴的に発達することで、その人が伸びるか潰されるか、よく 考えていけない時代になっていることを考えることが多くなりま した。

クラブにおいても、多様な職業の方とお話をして、その方に助 けていただける幸せな出会いがあることはつまり職業の多様性で あり、その方の特技でもあり、単に男か女の区別よりも複雑な関 係であるのが社会でありクラブであると思います。外人に対する アレルギーが特に強い飛騨地域の我々が、観光客に違和感を持つ だけではなく、いつか当クラブにもいろいろな人種や宗教やジェ ンダーの方が入会の対象になる可能性を考えていく時代になって きたのだと思います。その中でも「伝統と格式」高い日本の礼節 を重んじつつ時代に置いていかれないクラブになるためにどうす るかを、方向を示さなくてはいけないと今日は勉強させていただ きます。

<幹事報告>

◎ガバナーより

・ガバナー事務所・地区大会事務所・ 地区事務所年末年始休暇のお知らせ 12月26日(火)~1月5日(金) 緊急連絡先:地区代表幹事 山本 和彦



2630 地区から 1,707,747 円送金

・『Rotary』 誌 (英文) 値上げのお知らせ 半期\$12→\$18

◎R I 日本事務局より

・疾病予防と治療月間 リソースのご案内

<例会変更>

山 … 1月 4日 (木) は、新年例会のため

1月9日(火)17:30~ 洲さきに変更

1月11日(木)は、定款により 休会

美濃加茂 … 1月 5日(金)は、新年例会のため

1月6日(土)18:30~に変更

児 … 1月 4日 (木) は、定款により 休会

1月11日(木)は、例会場都合のため

富士カントリー可児クラブ に 変更

1月25日(木)は、例会場都合のため

富士カントリー可児クラブ に 変更

<受贈誌>

高山RC(会報)、高山中央RC(会報)、下呂RC(会報)

<出席報告>

出席者数	会員数	出席率
2 2名	36名	64.71%

<本日のプログラム> 出席・プログラム委員会

門前 庄次郎 委員長

こんにちは。本日は出席・プログラム 委員会の担当例会です。当委員会は例会 や事業に多くの会員に参加して頂き、ク ラブの活動が活性化するための一助とな る事が、役目だと思っています。



2023-2024年度

「自他共栄」

高山西ロータリークラブ テーマ 己を高め 地域や街へ還元し 尊敬されるクラブで活動しよう

例会報告

その意味からも、クラブの活動の充実・発展に関連するお話をお 同いしたいと言うことで、第 2630 地区の DEI 推進小委員会委員 長の 野原 佳子様 (岐阜淡墨 RC 所属) にお忙しい中、遠方より ご来高頂きました。 DEI は多様性・公平さ・インクルージブ (包 摂的) の略です。これからのロータリークラブの活動の基本的な理 念となる所だと思いますので、お話を楽しみにしております。では 野原様をご紹介します。

野原 佳子様は、2002 年に何小松家 代表取締役として岐阜淡墨 R Cに入会され、既に幹事・会長とも 2 回経験されています。地区 委員としては、2015-2016 年度のロータリー財団部門補助金小委員 会委員を皮切りに、以降継続して務めておられ、今年度より地区会員増強委員会 D・E・I 推進小委員会委員長をお務めです。野原様、どうぞ宜しくお願いします。

国際ロータリー第 2630 地区 会員増強委員会 DEI 推進小委員会委員長 野原 佳子 様

本日はDEI推進小委員会、 卓話の時間を頂きましてあ りがとうございます。

このDEIについて、最 近よく目にすると方も多い かと思います。



「D」ダイバーシティは多様性という意味です。「E」エクイティは公平、公正性です。平等だと意味が違ってきます。「I」インクルージョンですが、こちらは直訳すると包括や包含するという意味になりますが、この3つの言葉の頭文字をとったのがDEIです。「多様で・公平で(公正性)誰をも排除しないすべてを含んだ」という意味になります。

このDEIについて、RI理事会で2019年に採択された「多様性・公平さ・インクルージョンへのロータリーのコミットメント」というものがあります。RIの戦略計画のなかで2つ目のビジョン声明達成のための戦略的優先事項には、4つの行動計画が掲げられています。そのなかで、②「参加者の基盤を広げる」③「参加者の積極的なかかわりを促す」④「適応力を高める」は、DEIに関連した項目となります。

地区の方針では8つある地区活動方針のひとつに DEI に関連した項目もあります。

- ・会員増強基盤の強化・会員維持・DEI 推進・新クラブ推進・女性会員や40歳未満の会員の入会、またローターアクトクラブへの入会の奨励
- ・新クラブ(衛生クラブ・Eクラブ等)の推進を強化する。 そして各クラブ1名以上の純増と会員数の維持を図る。
- 会員間での懇親・親睦を深め、会員増強に努める。

篠原ガバナーも、DEI推進をお考えで、女性会員だけではなく 40歳未満の会員、また社会経験のある方などの入会を奨励する魅力あるクラブ作りが必要不可欠です。40歳未満の会員に関しては、他の団体に入会する際にロータリークラブも考えのひとつに入るようなクラブであることが理想です。

D ダイバーシティ

多様なバックグラウンドの会員構成を指します。1人1人の職業であったり、年代、性別、ロータリー歴など様々です。それぞれのバックグラウンドを尊重し認め合うことが重要です。

E エクィティ

日本語で「平等」と「公平」はとても似ています。意識をしないと同じ意味で使ったりしそうです。私たちが目指すのは、公平な状態です。ハンディキャップのある人にも、ハンディが気にならないような環境を作ってみなで協力、協働するチーム・グループ・社会を目指します。4つのテストの中でも、「みんなに公平か」とあります。決して「みんなに平等か」ではないのです。

I インクルーシブ

迎え入れて、仲間になること。多様な会員のだれもが 受け入れられていると感じるクラブ。満足できる、居心地のいいクラブ。自分らしく参加できるクラブ。それが実現が出来されば、DEIの達成です。

ロータリーの女性会員の現状を見てみましょう。

2630 地区においては (10 月末現在) 6.38%という数字に対し、世界平均では25%となっています。約4倍です。日本の全国平均は8%ですが、2630 地区の各クラブで1名増強することにより約8%超となります。そして、RIでは現在25%のところから30%まで増強しようと、目標を設定しています。世界201か国ロータリークラブのある国で110か国ではすでに女性比率30%を達成しています。

一番大切な事は、「すべての会員にやりがいを感じてもらう機会をつくる」です。新しい会員、中堅の方、そして年配の会員と、それぞれにそれぞれの特色や視点から必要とすることがあるはずです。また、それぞれの会員からのそれぞれの視点、考え方や共感するポイントなど、事業を考える時や対外に発信する時など、クラブ運営にこのような観点を加えてみることで全ての会員がより互いに必要とされ認め合うことでクラブ運営に対し積極的な意欲につながり充実感を持つことが期待できます。

DEIとはダイバーシティ・エクイティ・インクルージョンの略で、「多様で、公平で、誰も排除しないすべてを含んだ」という意味でした。このDEIを推進すると、様々な人が集まり相互に関わることで、クラブの活性化につながることが期待できます。簡単に出来る事ではないかと思います。ですがぜひ進めて頂ければと考えます。

また、メンバー間の個性を互いに認め合うことによって、一体感が生まれ、増強につながり、クラブとしての魅力が増加し、認知度もアップします。クラブにとって良い循環が生まれてきます。誰もが温かく迎えられる環境をつくる為にクラブがとることが出来るステップです。

「DEI」は皆様の心に問いかける言葉だと思います。「DEI」はロータリーは以前から実践していました。皆様ロータリアンの根底にあるものを思い出し大切にしていただければと思います。

皆様のクラブでも DEI を理解、推進されクラブ運営、会員維持 増強に役立てていただければ幸いです。



<ニコニコボックス>

●R I D2630 **DEI** 推進小委員会委員長 野原 佳子 様

本日は地区 DEI 推進に卓話の時間を頂きましてありがとうございます。今日の時間が皆様にとりまして有意義な時間となりますよう務めさせて頂きます。

●下屋 勝比古さん、塚本 直入さん

師走に入り世の中もせわしなく慌ただしいです。皆様くれぐれもお 身体にはご自愛ください。本日は出席・プログラム委員会担当例会 です。地区 DEI 推進小委員会の野原委員長、そしてビジターの西 さん、ご来訪を歓迎いたします。卓話楽しみにしています。先週は 高井さんと一緒に DEI セミナーに参加し勉強しましたが、本日は さらに学びたいです。

●門前 庄次郎さん

第2630 地区 DEI 推進小委員会委員長 野原 佳子 様には大変お忙 しい中、また遠方よりお越し頂き有難うございます。本日の貴委員 会の卓話を大変楽しみにしております。よろしくお願いします。ま た DEI 推進委員の西 美紀 様もようこそお越し下さいました。

●髙井 道子さん

12月2日 DEI セミナーに参加させて頂きました。日本のロータリーが DEI の重要性を認識して推進委員会の活動に取り組んでみえる事に敬意を表します。今を変えれば未来は変わると、次世代流通の事業に取り組む26才の講師のエネルギーにも日本の未来を見る気がしました。ありがとうございました。今日も推進委員長の野原さんが来て下さりとても嬉しいです。

●古橋 直彦さん

出がけに奥さんから「何カ月ぶりにロータリーに行くの」と言われましたので、ニュニュの補充をいたします。

●田邊 淳さん

先日は妻の誕生日にステキな花束を頂きありがとうございます。旅 館に飾りお客様にも楽しんで頂いています。

●岡田 賛三さん、内田 幸洋さん、米澤 久二さん、田中 武さん、 垣内 秀文さん、大村 貴之さん、田中 晶洋さん、杉山 和宏さん

今日は太平洋戦争開戦日です。82年前の今日でした。ウクライナ や中東など、まだ戦いは続いていますが、早く平和な世界になる事 を祈ります。

人間力を高める

第15回

「人間力を高めるために」

佐藤 貴史

私は、本年5月に高山の地に赴任し、6月より伝統と格式ある当 クラブに入会させていただきました。まだまだ未熟で分からない事 だらけですが、少しでも地域や社会の為、本年のテーマである「自 他共栄」の精神で努力して参りたいと思います。

さて、今回の会報「人間力を高める」コーナーへの寄稿に関し、 先日私が社内で受講した研修の内容について少し触れさせていただ きます。

研修では主に「心理的安全性」についての話がありました。

イノベーションが生まれる職場環境とは、「従業員が【心理的安全性】を感じられ、リスクを恐れずに新しいアイデアを試せるようにする。」環境であると学びました。

この心理的安全性を感じられる組織とは、「チームの中でミスをしても、それを理由に非難されることはない。」と失敗を許容できる組織であり、組織のリーダー・部下間の相互信頼が不可欠です。

取り巻く環境が急激に変化していく状況下においては、常に新しい事に挑戦しイノベーションを生み出していく必要があります。一緒に働くメンバー全員が目的に対する高い責任と意欲をもって積極的に行動してくれるような環境を創り出すのが、店舗を預かる私の責務であると考えています。

その前提であるメンバー全員の心理的安全性を高めるべく、自身 の人間力の向上に努めていきたいと思います。

課題は山積しておりますが、目指す理想に向かって日々精進していきたいと思います。



